

北国の豊かな暮らしをつくる ～健康で安心な暮らしのサポートシステム～

北国に暮らす人々に、元気で、不自由なく過ごして欲しい！
看護・ものづくり・食品加工の技術分野から、健康寿命を延ばし、
高齢者や障がい者に不自由を感じさせないための研究成果を紹介します。

日時

12月7日(水) 15:00~17:30

会場

北海道薬科大学共用講義棟 A106講義室
(札幌市手稲区前田7条15丁目4-1[北海道科学大学敷地内])

お申込
方法

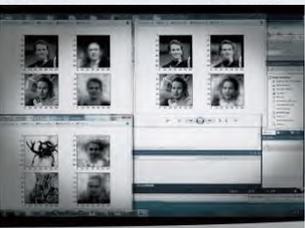
お電話またはE-mailでお申込みください。

北海道科学大学 教育研究推進課
TEL 011-676-8664
Email chiiki@hus.ac.jp

参加費
無料



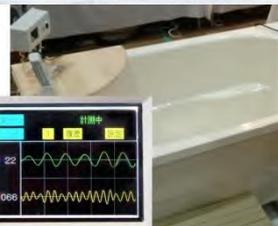
『よりよく生きる』を支える看護と学際的連携への期待
北海道科学大学 看護学科 教授 林 裕子



『柔らかくて食べやすい』業務用半調理食品の開発
北海道立総合研究機構 食品加工研究センター 研究主幹 熊林 義晃

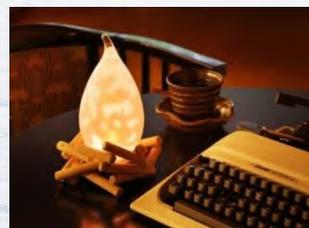


センサを使った身体活動測定とデータ分析
北海道科学大学 情報工学科 教授 真田 博文



入浴中の事故を防止する見守りセンサ
北海道立総合研究機構 工業試験場 研究主査 栗野 晃希

冬道を安全に歩くための福祉用具の研究開発
北海道科学大学 義肢装具学科 准教授 敦賀 健志



暮らしに役立つ「音」と「光」の製品開発
北海道立総合研究機構 工業試験場 主査 橋場 参生